

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



■SDGsとは？

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル（普遍的）なものです。大増コンサルタンツはSDGsに取り組んでいきます。

■当社の取り組み

当社は、社会インフラの老朽化、切迫する巨大地震や激甚化する気象災害、新たな感染症の脅威、少子高齢化や建設業および建設関連業の担い手不足、また自然環境の保全や地方創生などの様々な課題の解決に向け、経営理念とSDGsをリンクさせ社員全員で活動に取り組んでおります。

■高度な技術を駆使し、社会資本整備を通じ地域の発展に貢献する



公共の福祉の実現のため道路、橋梁、河川、農業土木等、各種設計を行っております。道路、橋梁設計では、産業や国民の生活・安全を支える重要な施設だと考えております。そのため、子供からお年寄りまで便利に安全に使用でき、周辺の景観にマッチさせ地域のシンボルとしての機能や防災等の多面的な側面にも配慮した設計を提案してます。また、定期的な点検を行い長寿命化への取り組みをし住み続けられるまちづくりを目指します。



河川、農業土木では、防災の視点と日本の食生活を支える重要な役割をもっていると考えております。気候変動による異常気象を鑑み、設計を実施していく上では、治水、利水、自然環境保全のバランスを考え人と自然の共存を実現します。

■誠意、誠実をもって、きめ細かな対応をし、顧客との信頼関係を築く

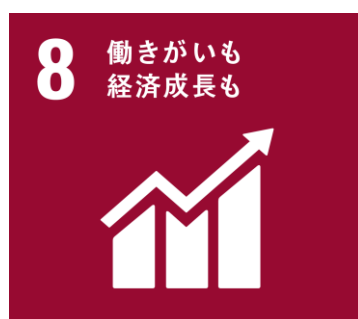


私たちは、地域の皆様のご理解、ご支援があつてこそ存続できていると考えております。その想いに報いるために社員一丸となつて業務に取り組んでおります。境界立会では立会者が安心して参加できるよう感染症対策を施した会場設置、大切な土地を分けるため第三者機関を入れる等、公正な立場の確立に取り組んでおります。



公共事業を担うものとして有事の際はいち早く復旧作業にあたるよう防災訓練を実施。地域清掃で街の美化促進を図り、異常の早期発見、衛生管理の向上を目指し、地域社会を守っていきます。

■個人の人格を尊重し、能力開発を図り会社の発展と社員の生活の充実に努める。



当社は、働き方改革に取り組んでおります。ノー残業デーの制定、時間外勤務の削減、育児・介護休業規定の制定、在宅勤務体制やフリーアクセスの構築、月末金曜は就業時間を30分繰り上げるリフレッシュライダーの実施等、仕事と私生活の両立の実現に取り組んでおります。



社員のスキルアップやキャリアアップの実現のため社内研修の実施をしたり、加入している協会や学会で行われる各種研修会、意見交換会等に参加し、社員の成長、会社の発展、私生活の充実に努めています。